

Disaster Prevention Network for Multicultural Society in Aichi-Nagoya

OPEN MEETING in TOYOHASHI

TABOゲームで 多文化防災を かんがえよう

Participation
is free!

さんかひむりょう
参加費無料



プログラム

- 13:45 かいじょう うけつけかいし
開場・受付開始
- 14:00 かいぎ
オープン会議スタート!
- かつどうしょうかい
TABO ネット 活動紹介
 - こうざい とよはしし こくさいこうりゅうきょうかい かつどうしょうかい
(公財)豊橋市国際交流協会 活動紹介
 - たいけん
TABO ゲーム体験
 - いけんこうかん
TABO ゲームを よりよくするための意見交換
- 16:00 かし こうりゅうかい
お菓子もちり交流会
- かし た の こうりゅう なん
お菓子を食べながら、楽しく交流しましょう。何でもいい
ので、お菓子をひとつ持ってきてください。飲み物は、
TABO ネットが ようい 用意します。
- 16:30 へいかい
閉会

2017年

7月23日(日)

【時間】 14:00~16:30

【場所】 豊橋市民センター4F 中会議室

豊橋市松葉町二丁目63番地(豊橋駅から徒歩5分)

【席数】 60名 ※申し込みはいりません。

【主催・問合せ】 多文化防災ネットワーク愛知・名古屋 ☎070-5642-1618



「多文化防災」をテーマに ヒト・モノ・コトが会えるイベント

2017. 8. 20 (日) 13:30~16:30

名古屋国際センター5F 第3・4・5会議室

防災関連ブースエリアもあります。
(ブースエリアは入場無料)

13:30~16:00

講演 ● 定員 60名(先着順) ● 参加費 ¥500

熊本地震と外国人

熊本地震から1年
みえてきたコミュニティの課題

● 講師 熊本市国際交流振興事業団
八木 浩光 事務局長



南海トラフ巨大地震が起こるといわれている東海地域。
この地域には多くの外国人が暮らしています。

災害時、外国人が抱える問題はなんでしょうか。
今、なにを準備しておけばよいでしょうか。

外国人も支援者として活躍した「熊本地震」での経験をうかがい、
外国人と日本人が共に取り組む「多文化防災」について
みなさんと一緒に考えます。

こんな
活動を
しています



多文化防災ネットワーク愛知・名古屋

Disaster Prevention Network for Multicultural Society in Aichi-Nagoya

Connect

つなげる

災害や防災の情報を外国人に
届けるために、SNS利用状況
調査やキーパーソンへのヒア
リングをおこなっています。
(調査結果は12月に報告予定)



Communicate

つたえる

防災啓発動画を制作し、
Youtubeで発信しています。
また、防災や災害情報を発信
する多言語防災 Web サイトの
開発にも取り組んでいます。



わたしたちは、言語や文化、国籍の違いに関わらず、誰もが「防災」に関心を持ち、

「災害時には互いに支え合う」ことができるよう、「多文化防災」をキーワードに行動するネットワークです。

We are the network working with the keyword "multicultural disaster prevention,"
so that everyone be aware of "disaster prevention" to "support each other in case of disasters,"
regardless of our language, culture, nationality differences.

Create

つくりだす

多文化防災を参加者と一緒に
考える「TABO ゲーム」の
ワークショップを、地域や
大学等でおこなっています。
防災イベントの企画も。



Easy Japanese

やさしい日本語

災害時に使われる言葉を
「やさしい日本語」にする
取り組みを、日本語教師や
外国人のメンバーと一緒に
おこなっています。

